

2025 年度第 5 回日本包装専士会理事会議事録

2026 年 4 月 2 日
事務局作成

日 時: 2026 年 3 月 26 日(木) 18:10~19:15

会 場: 中央区京橋区民館にて Hybrid 開催 (Zoom)

<出席状況: 敬称略、順不同>

会場出席 : 嶋、今田、堤、小林(義)、宮川、小林(浩)、及川、島田、(8 名)

Zoom 出席: 高橋、橋本、下村、(3 名)

欠席(委任): 渡辺、平田、中山、崎尾、清水、松井、友滝、野田、中村、北島、岡、小谷、

千葉、高畑、竹内、成田、(16 名) ※渡辺事務局次長は体調不良のため急遽欠席。

※本日は包装専士講座の合格証書授与式の日で、45名の専士が修了し、40名が式に出席した。嶋会長と今田が専士会の説明と入会勧誘を行い、懇親会で限られた時間であったが、交流した。(4/1現在 4 名入会)

議 事: 議事進行は事務局今田が進行 (青文字は理事会後に動向があった内容)

(1) 2025 年度委員会活動状況報告

2~3 月の活動実績と今後の予定を各委員長から事前に報告いただいた。

以下、内容の抜粋と議論の結果を記す。詳細は PPT 配布資料を参照下さい。

【未来包装研究委員会】

- ・未来年表: 継続検討。まず、フォーマット確定させることから着手、4~5 月以降になるかもしれない。
- ・PTS アンケート: 専士会への依頼が未だなので、早急に案内をする。(嶋会長) 回答締切りは 4/10。
4月1日に嶋会長から専士会へ案内メールが発信された。
技術士包装物流会メンバーへの案内は坂巻会長から発信済みとのメールあり。
3/28 にメールトラブルにより、発信されていないことが判明、あらためて発信を依頼。
- ・TOKYO PACK 2026: コラボセミナーの時間枠 10/16 10:30~12:00 決定。会場は H8 の奥。

【展示委員会】

- ・TOKYO PACK 2026 包装四団体打ち合わせ。3 月 25 日 JPI 打ち合せ終了。
専士会ブースは 2 コマいただけることになった。(会場図参照) ただし 4 面壁にすると人の流れ方向に壁ができ
てしまうため、3 面が現実的か。3 面(約 9m)で A0 パネル縦置き 9~10 枚程度の掲示が可能。
ブースの場所柄、専士会から JPI に協賛名義使用承諾書の提出が必要。(嶋会長: 4 月末締切り)
展示委員会、未来包装研究委員会で調整していく。デジタルサイネージ(購入)の意見もあり。
- ・歴史年表の画像データ(安原顧問提供)を AI 技術にて画像を拡大し、その後外部委託によりイラストレーター
データ化を完了。
- ・テクニカルセミナー: 石塚氏、野田理事、松井理事、高橋理事の講演日程決定。3/25 に題目、要旨提出済み。
しかし、高橋理事の講演が未来包装コラボセミナーの時間帯とかぶっているため、調整する。(交渉: 今田)
テクニカルセミナーのオリジナル時間割では高橋理事の講演は(10 月 16 日 11:20~12:05)であったが、サラヤ
(株)の時間枠(13:30~14:15)と入替えることで講師了解後、包装管理士会事務局長の了承を得て決定した。
(3/30) JPI 鈴木達博氏には報告済み。

【情報システム委員会】

- ・「会員専用ページ」の運用ガイドラインが必要になるので、作成していく。
- ・「お知らせ」「議事録」のアップデートおよび一斉メール配信。(定型業務)

【情報委員会】

- ・包装技術3月号は発刊済み。4月号は JPI に入稿済み。PPT 配布資料で紹介。
- ・5月号は4月号と同じ原稿「専士会の紹介」とする。3/31 JPI に連絡済み。

【関西委員会】

- ・第3回関西委員会は2/17開催終了。2025 決算内容確認。2026 年度計画予算の方向性のすりあわせ。
- ・ミニセミナーは 4/21 決算理事会に延期する。講師は今田予定「紙包装の基礎四方山話」。

【セミナー委員会】

特になし。

(2) 第37回日本包装専士会総会および講演会・交流会企画

JPI 専務理事の園山氏が2026年度の包装技術協会総会で退任されるのにもない、記念講演会を企画したい旨を伝えたが、専務理事が記念講演は固辞され、代わりに短時間の挨拶を希望された。

以上をふまえて、①総会、②講演会(3講師で1時間程度)③交流会の3部構成で実施する。

そのため、会場を三菱商事パッケージング社のセミナールームをお借りし、日程も5月27日(水)に変更した。

① 総会(出席見込25名)

通常の総会とし包装4団体の代表を招待する。

司会:堤正一氏 議長:高橋裕美氏

※総会終了後、講演会からの出席者の受付、会費2000円と領収書の授受。

② 講演会(出席見込50名)

I.橋本香奈講師「インターパック 2026 視察速報(仮題)」

II.島田賢一講師「未来包装研究委員会の活動と学生との取り組み(仮題)」

III.園山洋一講師「JPI 催事から見た包装トレンド(仮題)」

3 講師とも配付資料無し。参加者はスライド画面を撮影することを可とするか、検討。

※講演会終了後、交流会用にレイアウト変更。

③ 交流会(出席見込50名)

- ・参加者数を50名に想定、@2000円/人として10万円で飲食内容を検討する。(及川氏、島田氏協力)
- まい泉のオードブル(ヒレカツサンド、エビカツサンド)は決定。他は食中毒対策を十分考慮して用意する。
- ・及川氏、島田氏が具体的に準備、進行計画を立案、理事には種々、協力をお願いする。

<ラフスケジュール>

4月9日前後に全体の内容を決定し、4団体への「お知らせ」を発信できるようにする。(4/17)

5月連休明けには詳細情報をまとめ各団体にリマインド兼出席依頼を発信。

5月15日 出欠締切りと出席者リストを作成。

※案内は「総会専用案内」と「講演会&交流会案内」の2種必要。

(3) 専士会会則および役員選出規程の改定関連およびその他

- ・「会則第11条」、「役員選出規程第3条および第7条」については前回の理事会で承認されているので、総会に向けて作文をしていく。
- ・清水太一氏退任、國重衛氏新任を本理事会にて承認した。
- ・安原顧問が任期6年で任期満了(会則9条に規定)になるので、特別理事として今後も理事会に助言等をいただくこととした。

以上